

「令和7年度 全国学校保健・安全研究大会」参加報告

千葉県学校薬剤師会
会長 畑中範子

令和7年度全国学校保健・安全研究大会が11月20日(木)横浜武道館、21日(金)パシフィコ横浜ノース4Fで開催されました。

1日目ー開会式・表彰式では、文部科学大臣表彰が行われ、千葉県では松井和子氏(元富津市立竹岡小学校)が受賞されました。誠にありがとうございます。

閉会后、記念講演として横浜国立大学・教育学部 教授 物部博文氏による「現代的な健康課題の解決に向けた学校保健・安全の体制づくりをめざして」がありました。児童を取り巻く健康および安全の現状と課題では、出生率の話から学校保健に軸足を置きながら安全について話されました。最後に神奈川県下における取り組み事例の紹介があり、目の前にいる児童生徒の課題を健康や安全という視点で再度据え直し、置かれた状態の中で何ができるのかを考えて欲しいとまとめられました。

夜は場所を変えて、第75回全国学校薬剤師大会がヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルで開催されました。

まず、令和7年度全国学校保健・安全研究大会で文部科学大臣表彰された受賞者の紹介の後、令和7年の日本薬剤師会学校薬剤師賞ならびに令和7年度日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状の表彰式がありました。

特別講演として、株式会社ういろう代表取締役 二十五代 外郎藤右衛門氏による「製薬・製菓を営む外郎家 650年の歴史と未来ー日本の文化を励みに十代を超えた恩返しー」がありました。

外郎氏は、薬剤師であり、外郎家の歴史の始まりは、1368年元朝滅亡時に渡米した陳延祐が元朝の役職「礼部員外郎」の一部を用いて日本に帰化した折に、陳外郎と名乗ったことが始まりだそうです。

650年間に二十五代に亘り、一子相伝え受け継がれる妙薬「透頂香」とお菓子はどちらも「ういろう」の愛称で呼ばれていて、昔ながらのモノづくりと対面販売に徹し、関連する文化を励みに、歴史を重ねているそうです。その後、懇親会があり、にぎやかなひと時を過ごしました。

2日目ーこの日の課題別研究協議会は、午前5課題と午後5課題あり、午前は「喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育」に参加しました。

大阪府立交野高等学校 木場恒樹校長の進行により、①岡山市立中山中学校 養護教諭 松尾由美恵氏からは、保健委員を中心とした学校保健活動、について ②相模原市立広陽小学校 学校薬剤師 神原大輔氏からは、薬物乱用防止教室の授業の紹介 ③山梨県立白根高等学校教諭 山田耕二氏からは、学校薬剤師との連携による薬物乱用防止教育の取り組みについて、それぞれ15分発表した後、研究協議では参加者から様々な質問について協議されました。

講師として、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経保健研究所 薬物遺族研究部 心理社会研究室室長 嶋根卓也氏より、「市販薬のオーバードーズに関する理解と予防教育ー古典的なおどし教育からの脱却ー」をテーマにご講演がありました。医療機関を受診した患者の状況についての紹介のあと、中高生におけるオーバードーズの広がり、オーバードーズの経験のある子どもたち達にはいくつかの共通点があることが明らかになっていて、学校でも家庭でも居場所がなく、孤立状態にあることがオーバードーズの危険性を高める要因になっています。また、違法薬物の中で最も乱用されている大麻に比べて、市販薬の乱用経験率は約10倍高いことが示されています。薬物乱用に関する教育が行われる保健体育の学習指導要領においては、オーバー

ドーズの危険性やオーバードーズの背後にあるメンタルヘルスとのつながりについて触れられていないのが現状です。今後、オーバードーズに関する予防教育を進めるうえで、アプローチについて見直すことが必要です。グロテスクな写真を用いて、薬物乱用の危険性を過度に誇張するような「おどし教育」は、教育効果として有効ではないといわれており、効果がないどころか恐怖や脅しが予防教育における中心的なメッセージとして示されると、子どもたちはそのメッセージを受け止めず、教育者を信用しなくなるといいう指摘もあります。ソーシャルスキルの育成を目的

とするプログラムが有効であり、加えて相談や支援に関する情報を伝えていくことも重要であると講演されていました。

午後は、「学校環境衛生」で、浦安市立舞浜小学校養護教諭 佐藤晃代氏と一緒に「学校環境衛生活動への認識を高めるための視覚化を意識した取組～学校薬剤師と連携した学校保健活動について～」発表しました。また、川崎市立井田中学校 学校薬剤師 羽金広幸氏、岐阜県教育委員会体育健康課技術主査 坂井田弥希氏の発表のあと、東京薬科大学 北垣邦彦氏から講演がありました。

～学校環境衛生検査の機器を貸し出します～

当会では以下の検査機器を貸し出ししております。貸し出しをご希望の方は当会ホームページより申込書をダウンロードの上、お申込み下さい。

NO.	品名
1	DPD 法遊離残留塩素比色測定器
2	デジタル残留塩素計 HI-701
3	北川式ガス検知器 APS
4	北川式ガス検知器 AP-20
5	気体採取セット GV-100S (ガステック)
6	自動ガス採取装置 GSP-300FT-2 (ガステック) ※三脚も貸出可
7	デジタル照度計 RT-30
8	環境放射線モニタ Radi-1000
9	通風乾湿計
10	デジタル微風速計 RT-11
11	デジタル粉塵計 LD-3S
12	(二酸化窒素・ホルムアルデヒド測定用) FP-30B TAB 使用タイプ
13	(二酸化窒素・ホルムアルデヒド測定用) FP-31 TAB 使用タイプ
14	デジタル騒音計 NL-27
15	薬物標本
16	カプセル・錠剤模型

※貸し出しは当会会員のみとさせていただきます。